
セミナーのお知らせ

『第4回信州血液疾患フォーラム』開催のお知らせ

「第4回信州血液疾患フォーラム」を下記の要領で開催いたします。
是非多数の先生方のご参加をお待ちしております。

日 時：平成24年3月3日(土) 16:00~18:45

場 所：松本東急イン3F「オークルーム」

松本市深志1-3-21 TEL 0263-36-0109

参加費：500円

【情報提供】16:00~16:15

深在性真菌症に対するアムピゾームの位置付け

【特別講演1】16:00~17:30

「癌ワクチン療法の現状～樹状細胞ワクチンを中心に～」

座長 信州大学医学部附属病院 輸血部 下平滋隆 先生

講師 慶應義塾大学医学部 先端医科学研究所細胞情報研究部門

特任准教授 岡本正人 先生

【講演概要】

癌抗原の存在が明らかになり癌ワクチン療法が注目されている。

癌ワクチンの効果を高める為に様々な改良がなされており樹状細胞ワクチンもその一つである。本講演では、癌ワクチン研究の現状ならびに治療効果について報告する。

【特別講演2】17:30~18:45

「MDSの診断と治療の最近の話題」

座長 信州大学医学部 保健学科 奥村伸生 先生

講師 川崎医科大学 検査診断学教授 通山 薫 先生

【講演概要】

骨髄異形成症候群(MDS)はまことに厄介な造血障害である。しばしば診断も容易ならず、治療にいたっては造血幹細胞移植以外に打つ手がない……といった既成概念は、ひょっとしたら変わりつつあるかもしれない。そのあたりを概説してみたい。

共催：信州血液疾患フォーラム/大日本住友製薬株式会社
